

洋画

応募点数	93点	招待作品	38点
入賞点数	7点	展示点数	118点
入選点数	73点	移は移動展出品作品	

(総評) 新型コロナウイルス感染症の第5波もようやく収束しつつありますが、昨年に引き続きマスク、検温、アルコール消毒などコロナ禍での県展となりました。

ご存知のように県立美術館が閉館中であり、ここ県民会館を使用しての展示となりましたが、初めてのことであり作品搬入、審査、展示等戸惑う点も多くありました。

応募点数は昨年より若干減りましたが、逆に初出品の方は増え、バラエティーに富んだ作品も多く、底辺の広がりを感じさせる審査となりました。

この長期にわたるコロナ禍でも多くの出品者の方々が、県展を目指して時間をかけ誠実に制作に取り組まれたことが感じられ、とても心強く感じました。

さて、この度受賞された7名の作品は、テーマ、構成、配色など自己表現のための懸命な努力が伺える質の高いものとなっており、これからの制作に大いに期待されるものでした。

また、受賞には該当しなかったものの、それに準ずる魅力的な秀作も多く見られ、更なる研鑽を積まれての次年度以降の出品を楽しみにしています。

ところで、会場に十分なスペースがないため、一般出品者の作品規格は従来通りですが招待作品は8号から20号までと残念ですが制限を設けました。

鑑賞するにはやや窮屈な思いのする展示となりましたが、入選作品と招待作品の一点一点が醸し出す魅力をゆっくりご鑑賞ください。(文責 杉谷 俊一)

知事賞 移

めいてい ふたご 酪酊の双子

こん どう あきら
近 藤 顕 (安来市)

共通のサイズ、作調、画肌を見せる三点出品が圧巻でした。モノトーンの持つ静けさの中に現代的伶俐とも言うべきクールな階調をととても美しく感じました。

受賞作を含め、出品三点のいずれも画面の左右二分の一の分割による構成です。そのことがタイトルにもある類似性と対照性、作品に内在する変化を狙ったものと思われそうですが、一作の画面として独立した際には、逆に訴えを弱くしてはいまいか、と評の分かれるところでもありました。(文責 北本 雅己)

金 賞 ③

もっと光を！

かじ 楫 やす はる 康 治 (松江市)

発泡スチロールを素材に使い、独特なマチエールを創り出しています。

全くの私観ではありますが、古代や原始時代をイメージさせ、ミクストメディアを駆使した色彩もあいまって、現代の様々な事象に対して問いかける強力なメッセージが伝わってきます。

二点入選作品であることが、よりその主張を増幅させています。

(文責 若林 俊樹)

銀 賞 ③

てのひらにあてる(顔)

にし こり し の 錦 織 志 乃 (松江市)

2点入選のうち、「顔」の方がよりインパクトが感じられ、銀賞となった。マットな下層の絵具の上に、木炭、コンテなどによる線描やぼかしが施され、デリケートで深みの感じられる絵肌が生まれている。

作者の表現意図を、これだけのクオリティーで可視化して見せる力量に脱帽！

2点とも味わい深い作品なのだが、それぞれの作品テイストが若干異なって見えるのが惜しい。

(文責 佐田 尚穂)

銀 賞 ③

蒼い薔薇

しま だ ふみ 島 田 史 (松江市)

美しい青と紫のグラデーションの中に、効果的な赤を配した幻想的な作品です。

花卉の流線が画面の中に生き生きと表現され、薔薇のメッセージが見る人の心を捉えます。画面の下部には草花、背面には柵と思われる直線も効果的に表現されました。

(文責 島屋尾 敬)

銅 賞 ③

理髪店

なか さ かず こ 仲 佐 和 子 (松江市)

空間を広くとり、やわらかいタッチとこなれた色彩でなつかしさを感じるモチーフをうまく表現している。白と茶とモスグリーンで作られた色彩の統一感がこち良い。遠近法にこだわらない形の下に左上から右下に向う下塗りの線が画面に動きを与え、さらに鏡に写った情景が奥行きと広がりを表している。自らの作風の醸し出す雰囲気大切にこれからもおだやかで温かい作品を制作して欲しい。

(文責 春日 裕次)

銅賞 ④ 2018.Hôpital de Panzi ^{まちあいしつ}待合室 ^{かな や}金谷 ^{みのる}実 (益田市)

横長画面に六人の女性軍が病院の待合室でそれぞれに腕を組み、頬に手を当て目はギョロギョロさせながら、不安そうな表情で待つ。横並びの画面構成が観る者を引きつけると共に、女性達の衣服の色とりどりの色調はリズム感を感じさせる。そして、画面全体から不安の中にも楽しさを感じるまとまった作品である。

(文責 永尾 和子)

銅賞 ④ ^{しんかん}森閑 ^{たか はし はる え}高橋春江 (松江市)

森の中の水辺に咲く水芭蕉が、生命の象徴のように大切に描かれていて、作者の人の柄が伝わってくるようです。

色に濁りがなく、水彩らしく柔らかく透明感のある色調で描かれた秀作で、特に水面の青色が画面に映えています。

後景が主張しすぎているので、もう少し描き方を工夫すると前面の美しさがより生きてくると思います。

(文責 持田 隆志)

入選

	題名	氏名	備考
	絆	石倉 小百合 (松江市)	
④	願い	天野 勝則 (江津市)	
	明屋海岸風景	平木 千秋 (海士町)	
④	風の朝に映える	Y s . M i t a (邑南町)	
	祈り	杉本 啓子 (出雲市)	
	We Love Shimane~島根に嫁いだ10年の軌跡~	柏原 佑佳 (松江市)	
	中国山地憧憬	楫 康治 (松江市)	
	麻仁曾山~夕景~	津森 敏 (松江市)	
	A Mother and a Daughter in Flowers	watamu0103 (松江市)	
	立久恵峡	陶山 本子 (雲南市)	
	喜・楽 (ファッション)	古曳 小夜子 (安来市)	
④	静物	原田 清栄 (江津市)	
	ミニ耕運機	柿田 周直 (大田市)	
④	カンナの頃	大道 愛由美 (浜田市)	
④	カサブランカ	窪田 加津子 (江津市)	
④	トルコの八百屋さん	非々 玲子 (川本町)	
④	水芭蕉の咲く頃	萬田 みち子 (浜田市)	
④	刻	河上 晴夫 (浜田市)	
	紅葉	柳原 敬三 (出雲市)	
	紅葉	金築 克郎 (出雲市)	
	壬寅	日野 睦 (出雲市)	

題 名	氏 名	備 考
紅葉狩り「山」	周 藤 春 樹 (出雲市)	
美保町忠浦	森 脇 圭 (松江市)	
晨朝	落 合 正 和 (松江市)	
山王寺の棚田	仲 田 嘉 文 (安来市)	
積雲 (立神の夕暮れ)	古 谷 幸 憲 (大田市)	
ソウシュツ〈カゲルバシヨ〉	太 田 雅 (松江市)	
つながる いのち	横 山 恵 子 (松江市)	
剣士	永 原 陽 子 (松江市)	
ギリシャのワイン	塩 川 はるみ (松江市)	
春の海	高 橋 恵美子 (松江市)	
女子会	小 海 志津子 (松江市)	
縄文の世界	宅 和 令 子 (松江市)	
赤壁	中 井 敏 夫 (松江市)	
道	岡 本 君 枝 (松江市)	
白い仲間たち	赤 木 和 子 (安来市)	
てのひらにあてる (身体)	錦 織 志 乃 (松江市)	
憧憬の君	高 野 寛 子 (雲南市)	
祈り	小笠原 稔 (松江市)	
華	平 野 記 世 (松江市)	
石見神楽オロチ	長 岡 道 久 (出雲市)	
路地	藤 川 裕 司 (出雲市)	
うつろい	荒 木 志 穂 (松江市)	
静寂 (きらめきの時を待ちながら)	福 間 裕美子 (松江市)	
大山秋の南壁	福 田 昇 (松江市)	
ススキのハレーション	高 橋 要 (松江市)	
伝承-1	中 村 百合枝 (安来市)	
青石畳通り	山 本 敏 夫 (松江市)	
モデル	池 尻 都 (松江市)	
㊦ I believe	古 橋 文 香 (津和野町)	
野菜たち	講 武 比富美 (松江市)	
㊦ トランクの中	安 田 千津子 (益田市)	
廃屋	熊 谷 健 (松江市)	
激甚災害、里人たちは負けない	小 畑 敬 子 (雲南市)	
湖都の娘	舟 木 孝 義 (松江市)	
初秋の庭	田 邊 哲 子 (松江市)	
途中	佐々木 蒼 葉 (松江市)	
八重滝周辺	安 達 巖 (松江市)	
楽団の人たち (B)	佐 藤 茂 雄 (松江市)	
雨のち雨、のち雨。	谷 口 優 太 (松江市)	
静寂の沼	高 見 秋 彦 (松江市)	
厳冬	高 見 秋 彦 (松江市)	
秋	長 島 早知子 (出雲市)	
麦秋	曾 田 稔 (出雲市)	

題名	氏名	備考
内幕へ	近藤 顕 (安来市)	
碧い胎内	江角 奈美 (出雲市)	
里山の風景 (唐川)	金森 登 (出雲市)	
花	宮内 純子 (松江市)	
凍てつく老桜 (Ⅱ)	石川 修夫 (出雲市)	
昔話しの里	門脇 豊 (松江市)	
おむかえ時間	平井 伸一 (松江市)	
想春来	白根 健 (安来市)	
⑩ 昭和回想	木村 将興 (川本町)	

招待

題名	氏名	備考
調べ	井上 富美子 (出雲市)	
鼓動	春日 裕次 (出雲市)	
古城の春	金築 秀俊 (出雲市)	
⑩ 花	片岡 春江 (浜田市)	
秋田犬 (レイ)	門脇 悦男 (松江市)	
⑩ DANCING	北本 雅己 (出雲市)	
⑩ 泣いた赤鬼のはなし	佐田 尚穂 (益田市)	
巨岩のある神社	塩野 毅 (雲南市)	
⑩ 秋野花	新宅 梢 (浜田市)	
⑩ 崖壁の街	杉谷 俊一 (松江市)	
家路	園山 裕子 (出雲市)	
夜の秘曲	武上 秋津 (安来市)	
ボクハニンゲンデス	田中 敬二 (大田市)	
夏の日	田部 明芳 (雲南市)	
花 (うばゆり)	田辺 二枝 (松江市)	
三瓶山	常松 育夫 (大田市)	
冬景	鶴原 勲 (出雲市)	
⑩ ウズベキスタンの娘	烏屋尾 敬 (出雲市)	
⑩ ガラスの詩	永尾 和子 (浜田市)	
南国の花	仲西 嗣雄 (安来市)	
薔薇	原 昌之 (出雲市)	
大山新緑	原 増男 (出雲市)	
水無月の立久恵峡	福田 佳史 (出雲市)	
母の誕生日	二岡 みえこ (安来市)	
鉄路	藤原 房子 (松江市)	
風の行方—2021—	前島 由紀子 (松江市)	
月光	松村 豊 (松江市)	
大橋川造船所	宮本 燾充 (出雲市)	
⑩ 生命の理	目次 隆志 (松江市)	
⑩ ふたり	持田 隆志 (出雲市)	

	題 名	氏 名	備 考
㊦	カミアリツキノヨル	森 山 恭 (出雲市)	
㊦	わたしはわたし	山 崎 一 枝 (安来市)	
	室内	山 崎 道 弘 (安来市)	
	雨の朝	山 田 悠紀子 (松江市)	
	散歩	山 本 昌 子 (松江市)	
	あじさい	吉 野 康 子 (松江市)	
㊦	魚	若 林 俊 樹 (松江市)	
	春秋	米 原 夕美子 (松江市)	